

ヴェルデドゥ 自己評価表

No.1

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	4		もう一部屋あるとよいが現時点では難しさがある。安全に過ごしている
	②	職員の配置数は適切であるか	3	3		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3		トイレ手洗い場は改善が必要と考えています
業務改善	④	事務所改善を進めるための、PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			
	⑥	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		
適切な支援の提供	⑦	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1		
	⑨	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		
	⑩	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせているか	6			
	⑪	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2		
	⑫	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行ない、気付いた点等を共有しているか	3	2	1	支援終了後にできない日が多い翌日には共有している
	⑬	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	2		
保護者との連携	⑭	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	2		
	⑮	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2		
	⑯	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			
保護者への説明責任等	⑰	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	1	満足できる助言が出来るか分からない
	⑱	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		1	自信をもって対応しているとは言えない
	⑲	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	1		適切な助言であるかは分からない。

	⑳	個人情報に十分注意しているか	5	1		
	㉑	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	1		
非常時の対応	㉒	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2		策定しているが周知徹底がまだ不十分。検討したい
	㉓	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			
	㉔	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1		
	㉕	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	3		
	㉖	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			指示書はもらっていないが、保護者と相談している
	㉗	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1		